

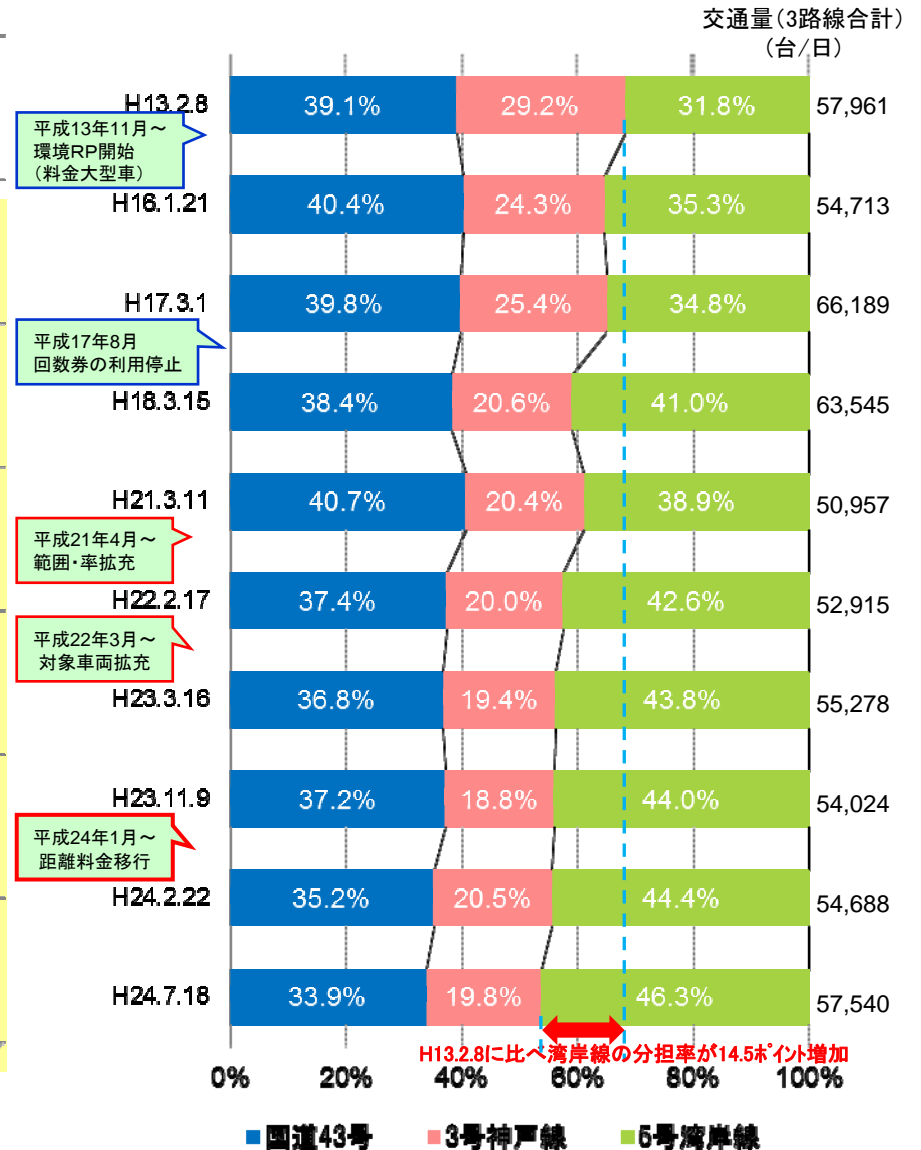
尼崎大阪断面のセンサ大型車道路別利用状況

断面交通量 (台/日)



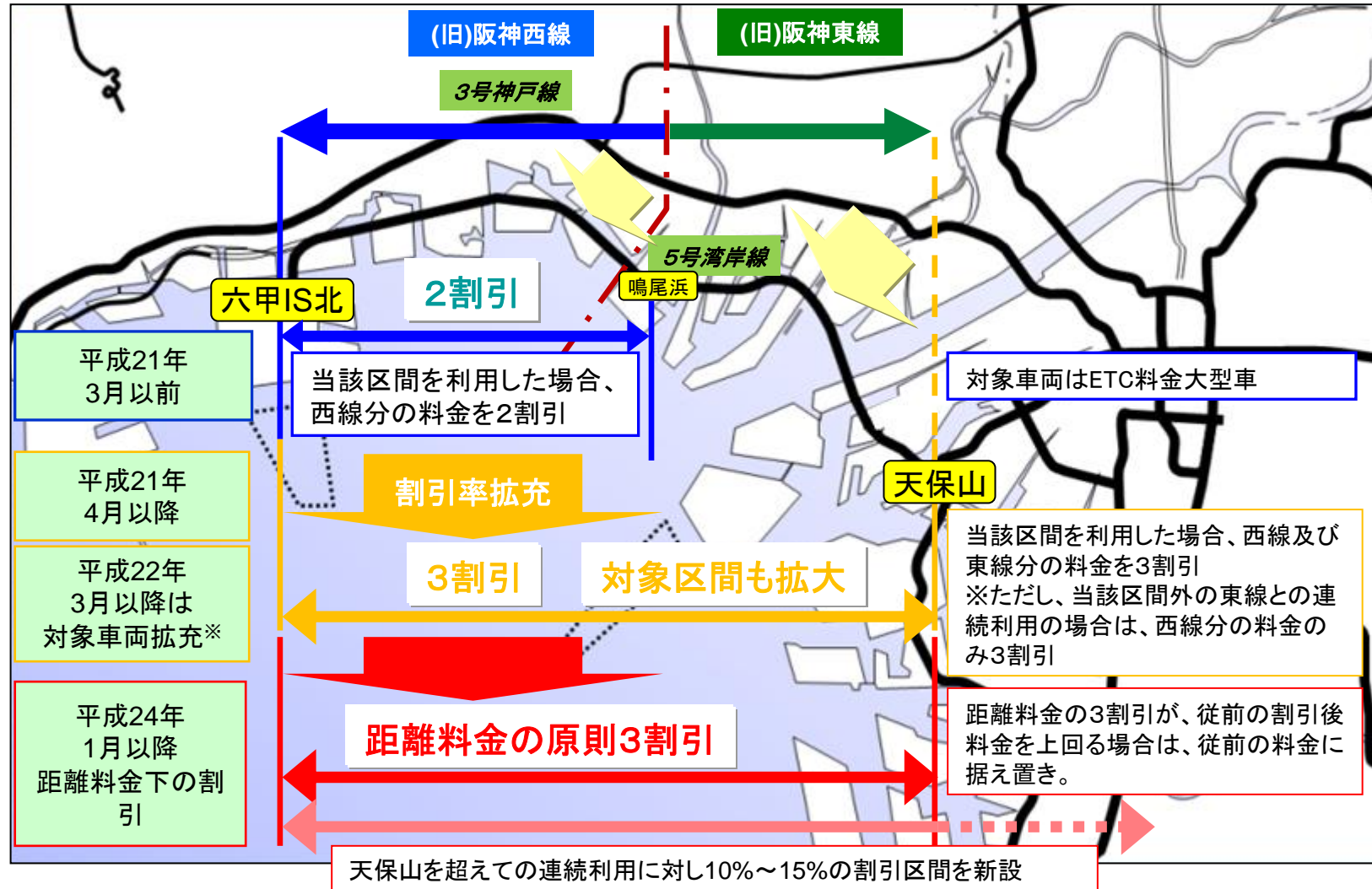
※阪神高速のH20年度以降の交通量は、ETCデータを使用

分担率 (%)



環境ロードプライシング施策概要





3号神戸線・国道43号沿道地域の気環境改善策である環境ロードプライシングはH13年11月の試行開始以来、段階的にその内容を拡充してきた。またH24年1月には距離料金導入に対応するため、新しい割引体系となった。



※平成22年3月からの対象車両の拡充は、センサス大型車(料金普通車)かつETCコーポレートカード利用で、事前登録を行った車を新たな割引対象としたもの。

環境ロードプライシング（対象車両）

- ・環境ロードプライシングは当初(H13)「料金大型車」のみを対象として試行開始。
- ・平成22年3月より対象車両を拡充、センサス大型車(料金普通車)の一部についても対象とした。

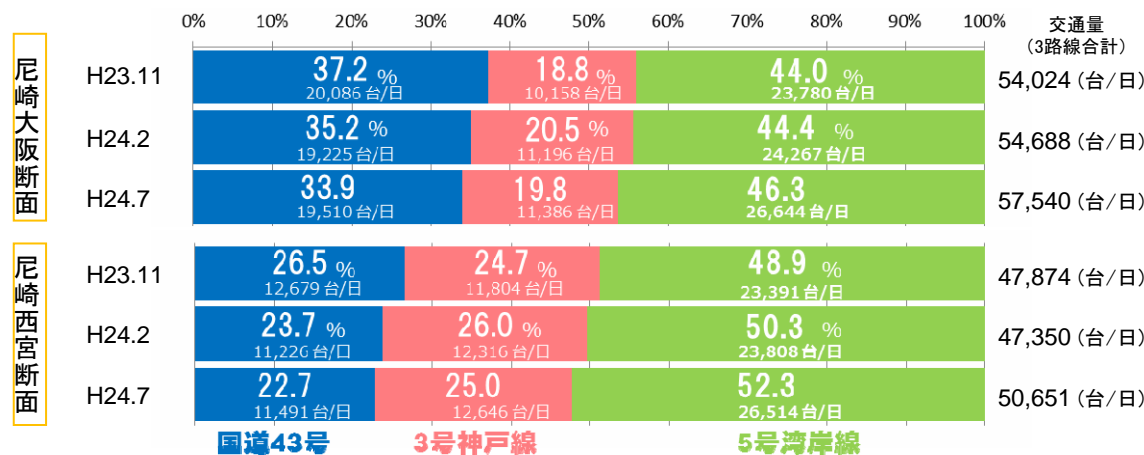
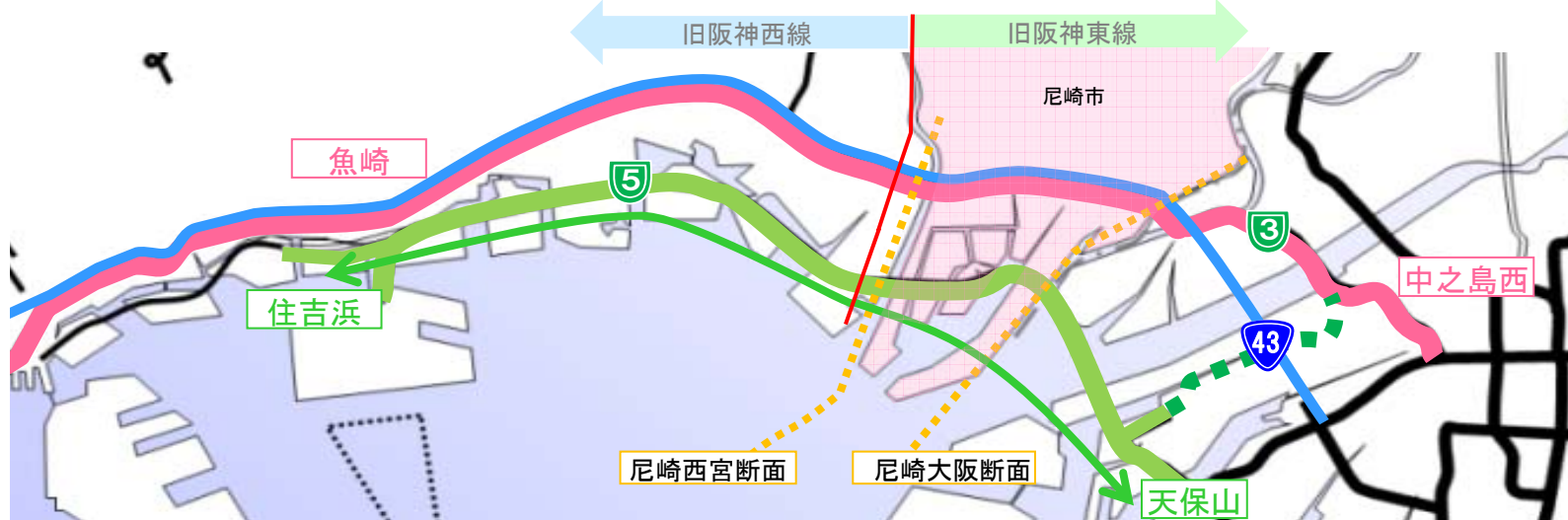
		センサス区分			
		小型車		大型車	
		乗用車 (ナンバー3、5、7)	小型貨物車 (ナンバー4、6)	バス (ナンバー2)	普通貨物車等 (ナンバー1、8、9、0)
料金区分	普通車			<div style="border: 2px dashed red; padding: 5px; color: red; font-weight: bold; text-align: center;">平成22年3月拡充対象 (ETCコーポレートカード利用の事前登録車)</div>  <p style="text-align: center;">(乗員定員29人以下 かつ車両総重量8t未満)</p>	 <p style="text-align: center;">(最大積載量5t未満 かつ車両総重量8t未満)※</p>
	大型車	<p>(備考)</p> <p>注1)写真は主な車種を示す。</p> <p>注2)ナンバーとは、ナンバープレート 上段右側の数字(2~3桁)の頭の1桁 例) 大阪500 わ 00-00 頭1桁</p> <p>注3)※普通貨物車の括弧書きは、 代表的な区分を示す。</p>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; font-weight: bold;">従来の割引対象</div>  <p style="text-align: center;">(乗員定員30人以上 又は車両総重量8t以上)</p>	 <p style="text-align: center;">又は車両総重量8t以上) ※</p>

距離料金移行による影響

- 環境ロードプライシングについては従前同等の内容となっており、割引率等は基本的に変化無し。
- 料金圏撤廃により、環境ロードプライシング対象区間でも料金が低減し、国道43号の交通に影響を与えた。

【環境ロードプライシング】5号湾岸線(住吉浜～天保山):3割引 【旧】 1,540*円 → 【新】1,120円

【 参 考 】3号神戸線(魚崎～中之島西) 【旧】 2,400円 → 【新】1,600円 (いずれも大型車料金)



※住吉浜～天保山の旧料金は湾岸線連続利用割引を考慮した東行通行時の大型車料金

【対象データ】

阪神高速：ETCセンサス大型車通行実績

国道43号：実測値（近畿地方整備局）

調査日：移行前 H23.11.9 7:00～翌7:00

移行後1 H24.2.22 7:00～翌7:00

移行後2 H24.7.18 7:00～翌7:00

※料金普通車のセンサス大型車で環境ロードプライシング適用外の台数を含む。